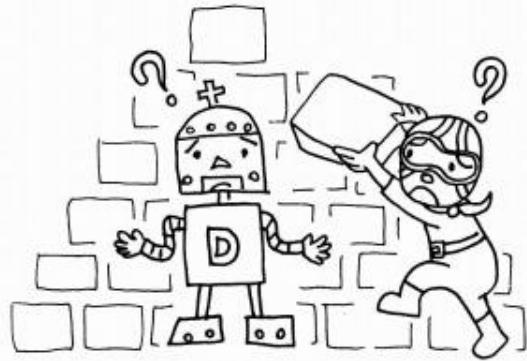


# バベルの塔

創世記 11:1~9

人間は天まで届く高い塔を建てようとしたしました。  
ところが・・・！？



(月日)

## 創世記 11:1~2 ひとのことば

洪水の後、ノアの子孫たちが増えていき、地上にはたくさん的人がいました。

しかし、ことばは（ ）しかありませんでした。

(月日)

## 創世記 11:3 ハイテク社会！？

石を集めて家を建てていた時代に、「レンガ」で建物を造るハイテク技術が発達しました。  
あなたの身の周りでも、技術はどんどん発展していますね（パソコン・クルマ・ゲームなど）。その技術は、だれから与えられているのでしょうか？

- 1、アメリカ人
- 2、世界の学者たち
- 3、日本の会社
- 4、神さま

答え（ ）ばん

私たちにさまざまな能力や技術、便利なものを与えてくださる神さまに感謝しよう！

(月日)

## 創世記 11:4 名をあげる？

人間はどうして、天まで届くような高い塔を建てようとしたのですか？  
(正しいものに○)

- （ ）大きな教会を造って、神さまを礼拝するため
- （ ）ギネスブックの記録に挑戦するため
- （ ）「人間は神さまよりもすごいんだぞ～」ということを自慢しようとした

※人間は、神さまから与えられた能力を、神さまに喜ばれることに使いませんでした。

( 月 日 )

□ 創世記 11:5~9 神さまは喜ばれなかった

神さまは、人々の思いを喜ばれませんでした。そこで神さまは、何をされましたか？

人間の (

) を互いに通じないようにし、

彼らを地の全面に (

) された。

( 月 日 )

□ ヤコブの手紙 4:6 神さまは、高ぶる人を喜ばれない

正しい方を○でかこんでね。

神さまは、( 高ぶる ・ へりくだる ) ひとを追い払い、

( 高ぶる ・ へりくだる ) 人には恵みを与えてくださいます。



※ 「高ぶる」とは、人間が自分の力にうぬぼれて、神さまを軽く見るという思い違いです。バベルの塔をつくった人たちは、「自分たちは神さまより偉いんだぞ」って自慢しようとした。

「へりくだる」とは、「神さまが一番すばらしいお方です！私ではありません。」ということを心と態度であらわすことです。私たちは神さまに助けてもらわなければ生きていけないのです。

( 月 日 )

□ コリント人への手紙 第一 10:31 神さまのすばらしさをあらわす

何をするにも、自分のためではなく、神さまのすばらしさをあらわすためにしよう！

そうすれば、神さまに喜ばれるし、あなたも幸せになれるんだよ！

お祈り・・・

今日、何をするにも、全部、神さまのすばらしさをあらわすためにできるようにしてください。

**何でもカ・キ・コ！** ディボーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもカキコもう！先生にも見せて、ひとつ書きてもらおう！